

2015年度 3年生実践報告

話すことについてのパフォーマンステストは、年間で7回実施。

2015年	4月	インタビューテスト(個人)1回目
	5月	Imromptu speech(個人)1回目
	6月	教科書を応用したペアでの対話テスト
	7月	インタビューテスト(個人)2回目
	10月	Imromptu speech(個人)2回目
	11月	ペアでのImpromptu 対話テスト1回目
2016年	2月	ペアでのImpromptu 対話テスト2回目

内容

1回目 2015年4月 別室にて、C-NETと生徒一人によるインタビューテスト
名前を尋ねることから始め、質疑応答。

EX Which do you like better, dogs or cats?

評価の観点は、Voice Grammar Content の3つで、A,B,C の3段階。Attitude は全体を見て、採点する。

評価者は、JET と C-NET

2回目 5月 クラス全員の前での生徒ひとりひとりによる即興スピーチ 1回目
サイコロを投げ、出た目の数のトピックについて英語3文で発表する。話し始める前
に、頭の中でまとめる時間を20秒間与える。

Topics: 1 Oita 2 Osaka City 3 Tusuruhash J.H.S.
4 My homeroom class 5 My favorite thing 6 My dream

評価は、JET と C-NET で行う。生徒も、自分以外のクラスメートに対する評価を同
様に行う。評価の観点は Voice, Grammar and Vocabulary ,Content, Eye Contact の
4つを、A,B,C の3段階とする。

3回目 6月 教科書の Speaking をねらいとしたページを応用したペアでの
対話を全体の前で演じるテスト

4回目 7月 別室にて、C-NETと生徒一人によるインタビューテスト。英検の
3級の2次試験に似ている。絵を見て、それについての問いに答えることと、生徒が
自分の立場で答える質問がなされる。評価の観点は、Voice、 Grammar、 Content
の3つで、A,B,C の3段階。Attitude は全体を見て、採点する。評価は、JET と C-NET
で行う。

5回目 10月 クラス全員の前での生徒ひとりひとりによる即興スピーチ 2回目
サイコロを投げ、出た目の数のトピックについて英語3文で発表する。話し始める前

に、頭の中でまとめる時間を 20 秒間与える。

Topics: 1 My favorite subject 2 Tsuruhashi Kindergarten 3 My hometown
 4 My treasure 5 High School 6 My hobby

評価は、JET と C-NET で行う。生徒も、自分以外のクラスメートに対する評価を同様に
行う。評価の観点 Voice, Grammar and Vocabulary, Content, Eye Contact の
4つを、A,B,C の3段階とする。

6回目 11月 ペアでの即興対話

ペアで別室に移動する。(教室では、他の生徒はティーム・ティーチャーとともに学
習プリントを行う。)封筒のなかに、トピックを書いた短冊が入っている。ペアの片方
が封筒の中の短冊を取り出し、書いてあるトピックをペアで確認する。頭の中でまと
める時間を30秒間与える。短冊を取り出さなかった方から話し始める。

Topics: 1 What are you going to do this weekend? 2 Which season do you like
the best?

3 What do you like to do at high school? 4 What do you want to be in the future?
5 What do you like to do in your free time? 6 What is the most interesting event
at

Tusuhashi J.H.S?

評価は、JET と C-NET の2人で行う。評価は、Language, Fluency, Content,
Attitude の4つの観点からA, B, Cの三段階で判定する。

7回目 2016年2月 ペアでの即興対話

ペアで別室に移動する。(教室では、他の生徒はティーム・ティーチャーとともに学
習プリントを行う。)封筒のなかに、トピックを書いた短冊が入っている。ペアの片方
が封筒の中の短冊を取り出し、書いてあるトピックをペアで確認する。頭の中でまと
める時間を30秒間与える。短冊を取り出さなかった方から話し始める。今回のトピッ
クは賛成あるいは、反対であるかどうか、自分の意見を問われる内容である。最初に
I agree. あるいは I disagree. と立場をはっきりさせてから、話し始める。どちらを選
んでもかまわない。相手の意見を聞いた上で、同意したり、反論したりして、対話を
進めていく。

Topics:

- 1 Comic books are good for children.
- 2 Cellphones are necessary for junior high school students.
- 3 Junior high school students have to use printed dictionaries.
- 4 We need uniforms at junior high school.
- 5 Young people can sit in priority seats.
- 6 We can study at home on the Internet without going to school.
- 7 We need school lunch at junior high school.

評価は、JET と C-NET の2人で行う。評価は、Language, Fluency, Content, Attitude
の4つの観点からA, B, Cの三段階で判定する。

以下はその評価表である。

評価表

Pair Work Assessment Rubric

Categories	Language	Fluency	Content	Attitude
Points	Grammar Structure Vocabulary	Voice Pronunciation Intonation Speed	Coherence Don't change the topic Don't get off the topic	Eye contact Share the conversation Cooperation Gestures Responses
A	Minor mistakes	Almost perfect	Almost perfect	Almost perfect
B	Understandable	Understandable	Not perfect but OK	Not perfect but OK
C	Difficult to understand	Difficult to understand	Off the topic	Too little effort

A---5points

B---3points

C---1points